

明日になれば他人 (1962)

TWO WEEKS IN ANOTHER TOWN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 1963/09/01

公開情報 ヘラルド

【解説】

落ちぶれたかつての花形スター、ジャック・アンドロスは、昔世話になったドサ廻りの監督モーリス・クルーガーのお呼びで、チネチッタ撮影所に向かうが、結局、役を貰い損ね、製作者本人が出馬していたアテレコ演出（イタリア映画はそれで決まる、のだそうだ）を代わりに任されて張り切る。売り出しの主演スター、デビー（ハミルトン）の失踪などに手を焼くが、概ねうまくいった所で、肝心のモーリスが心臓病で倒れ、今度は本編の監督を請け負う。眠っていた才気を発揮し、デビーの尊敬も勝ち得て、助演の若手女優との恋も芽生えるが、撮了寸前で回復したモーリスに解雇されてしまう。苦労は水の泡になったわけだが、彼はヤケになって先妻（チャリシー）を乗せて車を飛ばすうち、彼女に裏切られた過去も、今回の件もすべて払拭して、新たな気持ちでハリウッドに戻るのだった。ダグラスとロビンソンがかつて自分の主演し監督した成功作として、「悪人と美女」（監督ミネリ、主演ダグラス。本作の前編ともいえるべき作品）を思い入れたっぷりに、出演者らに見せるシーンは、非常に複雑な感慨を観る者に与える。終幕の車の暴走場面はミネリのケレン味が存分に発揮され、異様な効果をあげている。

【クレジット】

監督	ヴィンセント・ミネリ	Vincente Minnelli
製作	ジョン・ハウスマン	John Houseman
原作	アーウィン・ショウ	Irwin Shaw
脚本	チャールズ・シュニー	Charles Schnee
撮影	ミルトン・クラスナー	Milton Krasner
音楽	デヴィッド・ラクシン	David Raksin
出演	カーク・ダグラス	Kirk Douglas
	エドワード・G・ロビンソン	Edward G. Robinson
	シド・チャリシー	Cyd Charisse
	ジョージ・ハミルトン	George Hamilton
	クレア・トレヴァー	Claire Trevor
	ダリア・ラヴィ	Dalliah (Dahlia) Lavi
	ロザンナ・スキヤフィーノ	Rosanna Schiaffino